

今年度が始まってもうすぐ半年が過ぎようとしています。まだまだ暑い夏を体感しながらここまではどんなことがあったかとちょっと振り返ってみますと、やはり今年度もコロナウイルスに左右されてしまっています。ですが、今年度は出来ることはやっといこうとアレーズこまばでもイベントも取り入れ工夫しながら支援を展開させていただいています。毎日元気よく通ってきてくれる皆さんの笑顔が私たちを元気づけてくれ、エネルギーにもなっています。感謝です。今年はオリンピック・パラリンピックも開催され沢山のエネルギーも頂きましたので、あらためて職員一同精いっぱい支援をさせていただきますのでよろしくお願い致します。

統括管理者 早水卓也

<各班の活動>



作業班



作業班では、花や野菜作り、洗車、ペットボトルのリサイクルの仕事など色々な場面で縁の下の力持ちとして活躍して下さっており、その他にも、季節に合わせた作品でアレーズを素敵に飾り、楽しませて下さっています。



ゆとり班

決まった枠の中にシールをきちんと貼る作業を毎日の日課として活動されています。



熱心に取り組まれている個別活動



生け花の様子 真剣な眼差



根気よく、きれいに貼られたシールをもとにエントランスの壁いっぱいの素敵な作品を作って下さいました。

あおば班





七夕祭



謎のスター?がアレーズに★



色々な我慢を強いられる中、感染対策に注意をし、少しでも楽しんで頂けるように皆で力を合せました。色々な面で御協力をいただきありがとうございました。



アレーズギャラリー

1年間の行事を大きな用紙に描かれた 木内忠雄さんの作品が、「NAGANO 知障協だより・らららん」の、数ある作品の中から選ばれ、広報誌の表紙を飾ることになりました。長年熱心に取り組み続けてこられた成果が実りました。



はる

< 壁画 共同作品 >

なつ

あき

